

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和5年12月11日

独立行政法人水資源機構

木津川ダム総合管理所長 杉浦 友宣
(公印省略)

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は木津川ダム総合管理事業で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この歩掛参考見積依頼書は、業務等の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付6経契443号）に基づき、淀川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 歩掛参考見積書の提出等

歩掛参考見積書は次に従い提出してください。

- (1) 歩掛参考見積書は作業項目毎に必要な作業員（技術者）の人数等を記載して提出して下さい。なお、参考見積書の様式は別添 見積書記載例を参考に作成してください。
- (2) 提出期間 令和5年12月11日(月)から令和6年1月10日(水)
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出場所
独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長 杉浦 友宣 宛
【担当】 木津川ダム総合管理所 経理課 渡辺（ワタナベ）
〒518-0413 三重県名張市下比奈知2811-2
TEL： 0595-64-8961 FAX： 0595-64-8964
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 業務基本条件
別紙の「見積仕様書」のとおりとします。
- (2) 業務費の構成と歩掛参考見積範囲
①本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（機械編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
②歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、別紙「見積仕様書」の「業務作業項目を実施する為に必要な作業員（技術者）の人数等を徴収します。
- (3) 作業員等の職種と定義
国土交通省が公表している「令和5年3月から適用する公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。
- (4) 見積有効期限 令和7年3月末まで

5. 依頼書に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間 令和5年12月12日(火)から令和5年12月20日(水)
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：2. (3)に同じ。
- (3) 提出方法：2. (4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和5年12月21日(木) から令和6年1月10日(水) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

見積仕様書

第1章 総則

第1節 適用

この見積仕様書は、青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務（仮称）歩掛参考見積に適用する。

第2節 算定歩掛記載条件

2-1 設計歩掛

設計歩掛は、業務区分、職種毎に記載するものとする。様式については、別添の歩掛参考見積様式を参考とすること。

2-2 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和5年度 設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分」によるものとする。

第3節 見積仕様

3-1 業務場所

三重県名張市中知山 1-166（青蓮寺ダム）

3-2 業務概要

本見積は、次の業務内容を行うにあたっての歩掛を見積もるものとする。

- ・青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務（仮称）一式

第4節 履行期間

履行期間は、契約締結の翌日から 270 日間を予定している。

第5節 照査技術者及び照査の実施

本業務は、照査技術者による照査の実施を行う対象業務とする。

第6節 成果品の提出

成果物の提出にあたっては、「土木設計業務等の電子納品要領（案）機械工事編（令和5年3月：国土交通省）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成された電子データを納品するものとする。（電子納品）

また、次の成果物を提出するものとする。

電子媒体 3部

第7節 守秘義務

本見積に関する全ての事項について、秘密を厳守し、機構の許可なく外部に漏らしたり、転用することを禁じる。

第2章 業務内容

第1節 実施内容

本業務において実施する設計検討の内容を以下に記載する。

1-1 業務目的

本件は、青蓮寺ダムの常用洪水吐き設備開閉装置のうち機器類の更新方法について検討、設計を行うものである。また、工事発注に必要な数量計算及び施工計画の検討、設計を行うものとする。

1-2 計画諸元

本件に関連する青蓮寺ダムの計画諸元等は、次のとおりとする。

① 貯水池諸元

洪水時最高水位 : EL282.00m

平常時最高貯水位 : EL277.00m

洪水貯留準備水位 : EL273.00m

最低水位 : EL241.50m

② 設備仕様

設備の主要仕様は、別紙-1「ゲート設備仕様一覧表」による。

③ 設備図面

設備の主要図面は、別紙-2「ゲート設備図面」による。

④ その他

本節に記載していない設計条件、構造細目等については、適宜調査職員に確認の上、検討・設計を進めるものとする。

第2節 貸与資料

本業務において、必要がある場合は次の図書を貸与または閲覧できるものとする。また、貸与または閲覧の場所・期間については、監督員と協議するものとする。

- (1) 本業務対象設備の完成図書及び図面
- (2) 本業務対象設備の過去の点検・整備報告書、調査報告書
- (3) 青蓮寺ダム工事誌
- (4) その他監督員が必要と認めたもの

第3節 設計内容

本業務の設計内容は、別表「設計内容一覧」及び以下に示すとおりとする。

3-1 設計計画

業務の目的、主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、設計業務等共通仕様書第1章第12節に示す事項について業務計画書を作成するものとする。

また、現地調査の結果を整理した現地調査報告書を作成するものとする。

3-2 基本事項

基本事項の検討にあたっては、設備の設置目的及び必要とする機能等の基本条件を確認した上で整理し、以下に示す検討内容に沿って行うものとする。

また、検討された整備方法について、具体的施工計画を検討し、工事工程計画、必要資材等の施工計画を作成するものとする。

なお、搬入する油圧シリンダ、機側操作盤及び油圧ユニット仕様については、既設と同等として検討する。

整備項目	検討内容	備考
常用洪水吐き設備主ゲート 1号開閉装置整備	・油圧シリンダの更新に関する計画 ・油圧ユニット及び機側操作盤の更新に関する計画	
常用洪水吐き設備主ゲート 2号開閉装置整備	・油圧シリンダの更新に関する計画 ・油圧ユニット及び機側操作盤の更新に関する計画	

3-2-1 油圧シリンダ更新

常用洪水吐き主ゲート部からの油圧シリンダ取外し及び据付を行うための搬出入方法を検討し、必要となる仮設や干渉物の取外し・復旧方法及び養生について検討し、最適な施工方法を決定するものとする。

なお、検討にあたっては、複数案の施工方法を比較検討するものとし、比較案を調査職員に提案するものとする。また、油圧ユニット及び機側操作盤の更新も考慮した施工方法を検討するものとする。

3-2-2 油圧ユニット・機側操作盤更新

油圧ユニット及び機側操作盤更新後の外形図を作成するものとする。

3-3 設計計算

1. 受注者は、検討した仮設計画について、安全かつ確実に施工可能な仮設となるよう、設計条件を整理し、仮設構造物の詳細について検討決定し、各仮設構造物の設計計算を行うものとする。なお、施工にあたり必要となる使用機械（重機等）の検討にあたっては、現場状況を確認し、配置可能な機械を選定するものとする。

2. 受注者は、決定した施工方法について、施工計画を作成し、施工手順について整理するものとする。また、工事工程表の作成にあたっては、週休2日制の現場施工を前提として計画するものとする。

3. 受注者は、決定した施工方法での工事施工を前提とした、発注仕様書（案）を作成するものとする。なお、発注仕様書の作成にあたっては、水資源機構が定める機械設備工事共通仕様書に優先して記載するものとする。

4. 受注者は、決定した施工方法での工事発注をするにあたり必要となる見積仕様書を作成するものとする。見積仕様書には、見積もりに必要な条件、図面等を添付し、適切な見積もりが可能となるよう整理するものとする。

3-4 設計図

受注者は、設計計算の結果等に基づき、全体構成図・一般構造図・組立図等（改造・取替・整備を伴う場合）、仮設計画図、搬入出計画図を作成するものとする。

3-5 数量計算

受注者は、設計計算及び設計図に基づき数量（取外及び据付）を算出するものとする。なお、数量の算出根拠が確認できるように図面を添付するものとする。

3-6 概算工事費

概算工事費は、水資源機構が定める積算基準に準じて算出する。

第4節 その他の留意事項

①設計図

設計図は、貸与資料を基に作成するものとする。

②数量計算書は、積算に対応できるように取り纏めるものとする。

第5節 現地調査

本業務で行う現地調査の回数は、1回以上行うものとする。なお、見積には含まないものとする。

・現地調査 1回

第6節 打合せ等

本業務で行う打合せは、次の区切りにおいて行うものとし、回数は4回以上予定している。なお、見積には含まないものとする。

① 業務着手時 1回

② 中間時 2回

③ 成果品納入時 1回

第7節 業務上の留意事項

①本業務は、工事発注に必要な設計図書等の資料を作成することを十分理解し、調査職員と緊密な連絡をとり手戻りのないよう業務の履行にあたらなければならない。

②設計に当たっては、社会的条件・維持管理・施工性・安全性・経済性等について十分考慮しなければならない。

③設計に適用した基準等は、「出典先」を報告書に引用ページを記載するものとする。

④構造計算にあたっては、適用基準、設計条件、計算式及び計算結果等を確認出来るように整理するものとする。

— 以 上 —

別表 設計内容一覧

区分	業務内容
1. 設計計画	(1) 準備作業 (資料収集、整理等) (2) 業務計画書の作成 ・ 業務計画書 (3) 現地調査 ・ 現地調査報告書
2. 基本事項	(1) 油圧シリンダ更新時の搬出入計画の比較検討 (施工計画) 決定した搬出入計画の仮設資機材の構造検討 (2) 油圧ユニット及び機側操作盤更新時の外形図
3. 設計計算	(1) 設計計算書 ・ 仮設架台等の構造検討 (2) 材質、部材の検討決定 ・ 仮設架台等の詳細構造検討 ・ 仮設資材の検討決定 (3) 施工計画・工事工程計画の作成 (概略) ・ 施工計画書、施工手順 ・ 工事工程表 (4) 仕様書 (案) の作成 ・ 特記仕様書 (案) ・ 工事発注にあたっての仕様記載内容整理 ・ 見積依頼のための仕様作成
4. 設計図	(1) 全体構成図 (2) 一般構造図 (全体配置図) (3) 組立図 ・ 更新計画図 (4) 仮設計画図 (工事発注、見積依頼のための資料作成) ・ 仮設図 (5) 搬出入計画図 (工事発注、見積依頼のための資料作成) ・ 施工図
5. 数量計算	(1) 主要部材数量表 (内訳表、集計表) (部材数量表には土木材料を含む) (2) 機器数量表 (規格、質量)
6. 照査	照査
7. 概算工事費	概算工事費の算出

ゲート設備仕様一覧表

別紙-1

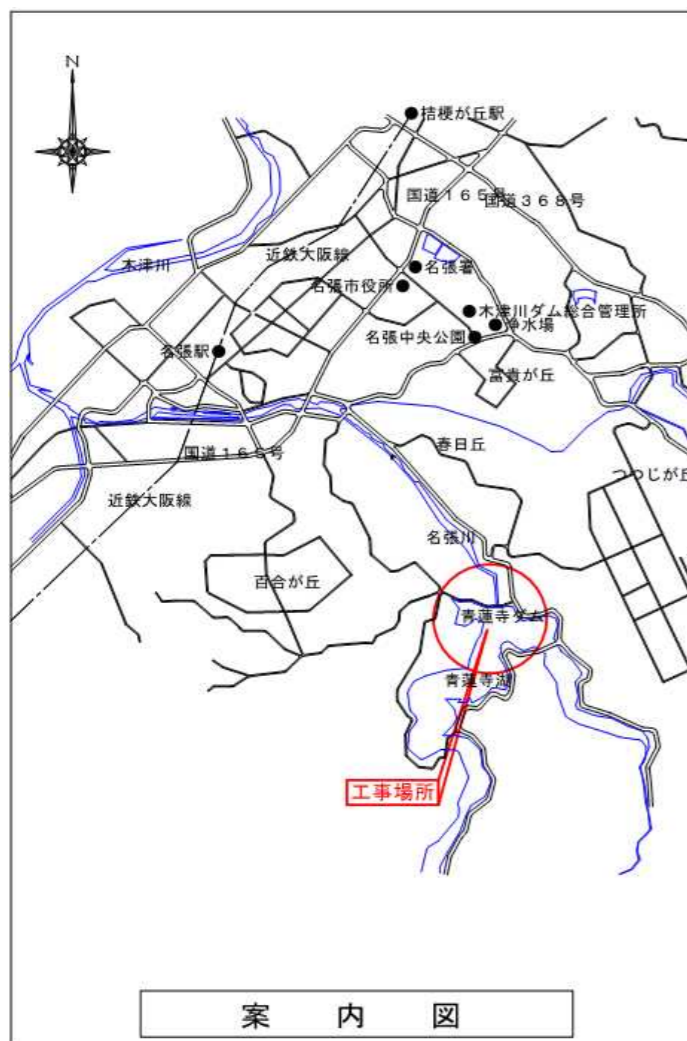
ダム名: 青蓮寺ダム

設備の名称		青蓮寺ダム常用洪水吐設備		
ゲートの名称		主ゲート (1~2)号		
場 所	水系・河川系	淀川水系名張川支川青蓮寺川		
	地名	左岸 三重県名張市中知山字下田 右岸 三重県名張市青蓮寺字ガオヤ		
製作据付会社名		石川島播磨重工業 株式会社		
完成年月		昭和44年12月		
門数		2門		
扉 体 ・ 戸 当 り	ゲート形式	高圧キャタピラ式ローラゲート		
	純径間×有効高	3.62m×3.78m		
	水密方式	前面4方ゴム水密(圧着式)		
開 閉 装 置	開閉方式	油圧シリンダ式		
	開閉速度	0.3m/min		
	揚程	4.01m		
	操作方式	機側及び遠方		
	動力	常用	-	
		型式規格	-	
	減速機	メーカー	-	
		制動機	-	
	油 圧 ユ ニ ツ ト	型式規格	油圧ポンプ 6.9MPa,40L/min,1200min ⁻¹ 電動機 3φ 200V 7.5kW	
		ユニット数	1基-油圧ポンプ2台	
メーカー		トキメック		
動力源	常用	商用 3φ210V 60Hz (管理所予備発電装置 ディーゼル発電機 125kVA×1台, 100kVA×1台)		
休止装置		ピストンエンドねじ固定式		
付属設備		充水装置:主バルブ 電動0.4kW φ250, 副バルブ 手動 φ250 維持放流装置:電動スルースバルブ0.4kW φ250(max0.5m ³ /s・基)		
塗 装 仕 様	扉体・戸当り	特殊エポキシ樹脂+塩化ゴム系塗料		
	開閉装置	シアナミド鉛錆止め+フタル酸樹脂塗料		
	付属設備	-		
	放流管	厚膜型タールエポキシ樹脂塗料		

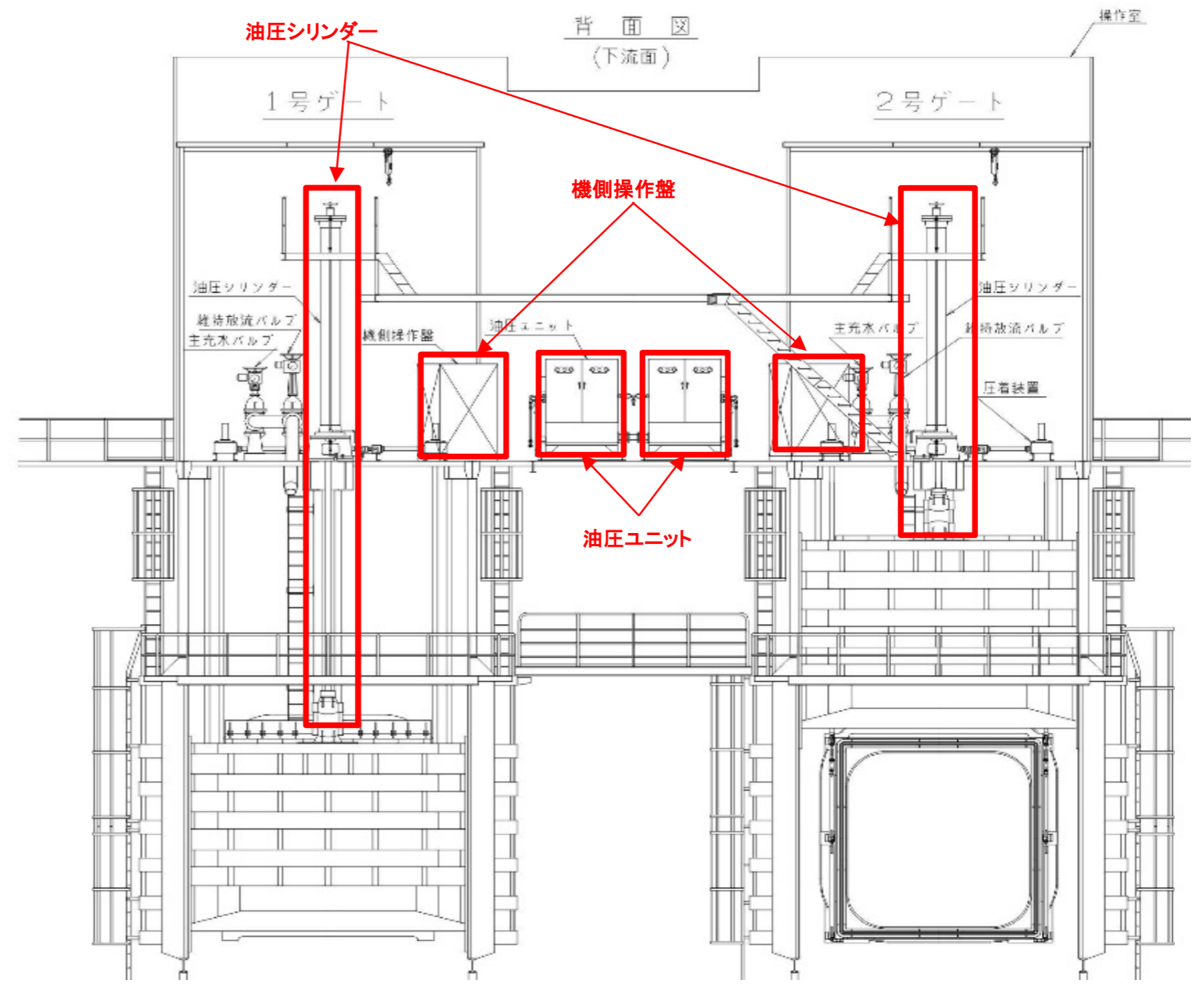
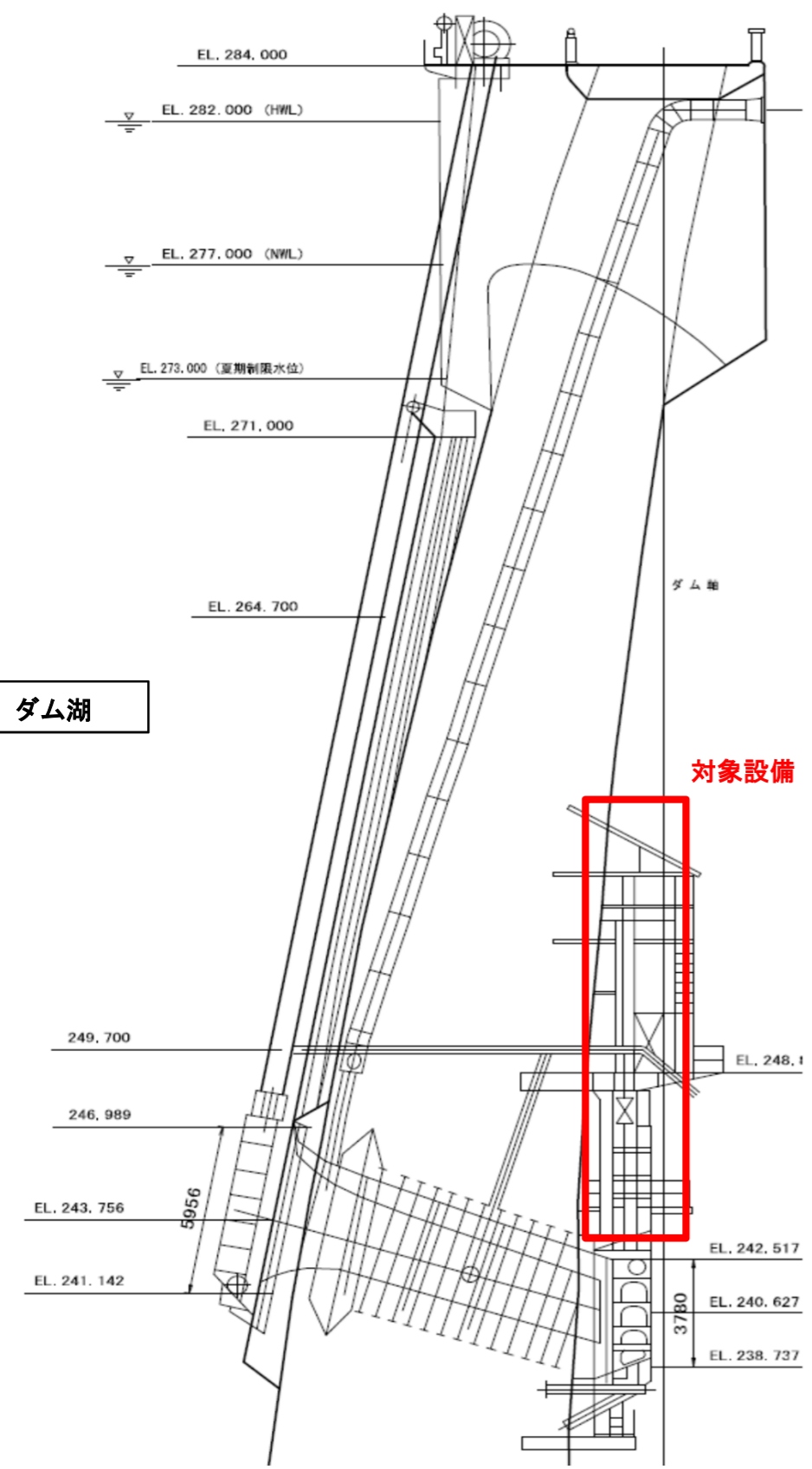
青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務（仮称）歩掛参考見積

図面目録

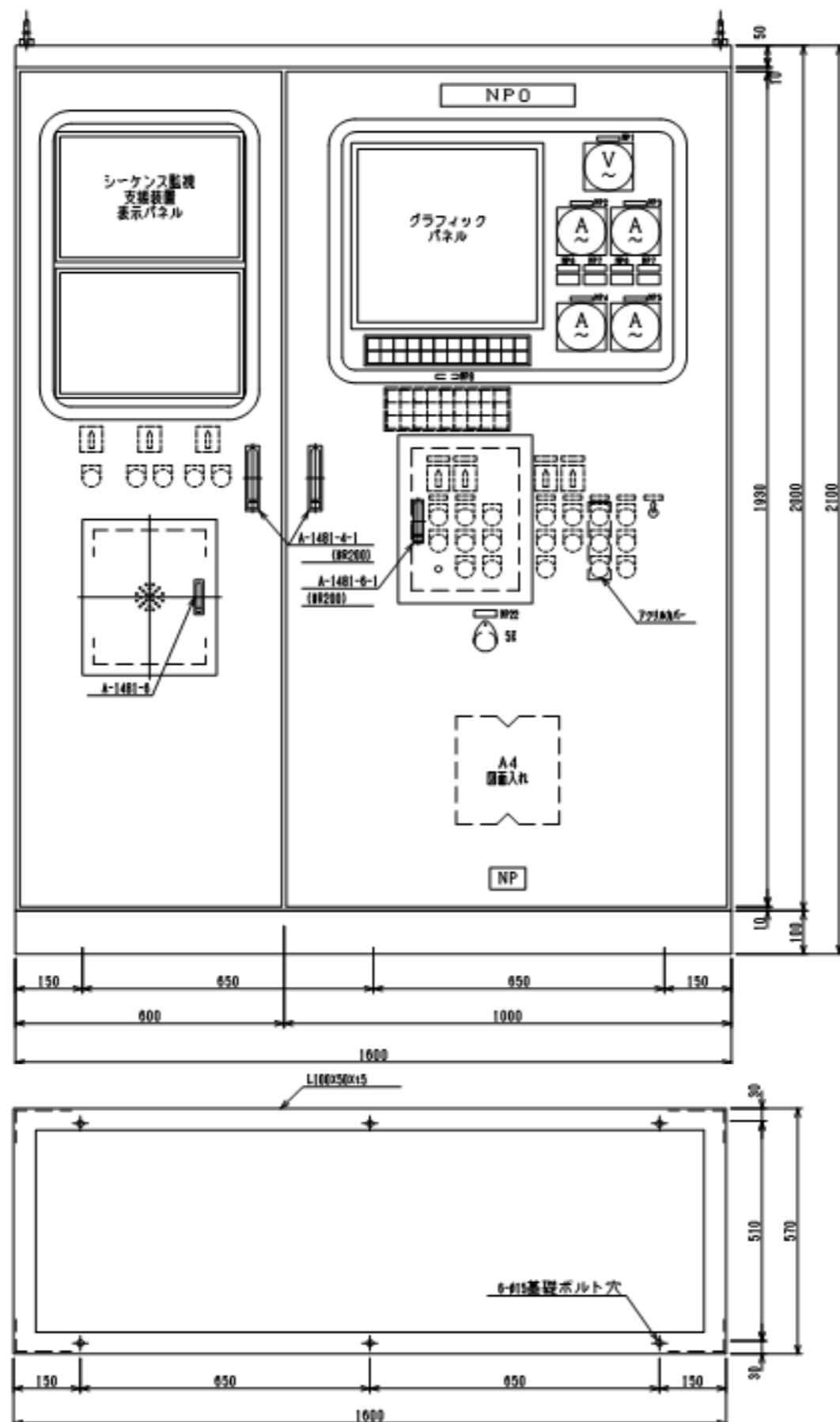
01. 案内図・全体配置図
02. 機器配置図（整備対象表示）
03. 既設油圧シリンダー外形図
04. 既設油圧ユニット外形図
05. 既設機側操作盤外形図
06. 堤頂道路一般図
07. ゲート室建屋詳細図
08. ゲート室平面図
09. ゲート室建屋軸組図
10. 堤頂道路構造図
11. 青蓮寺ダム一般図



工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)	
名称	案内図・全体配置図	
登録番号	整理番号	01
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所		



工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)	
名称	機器配置図(整備対象表示)	
登録番号	整理番号	02
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所		

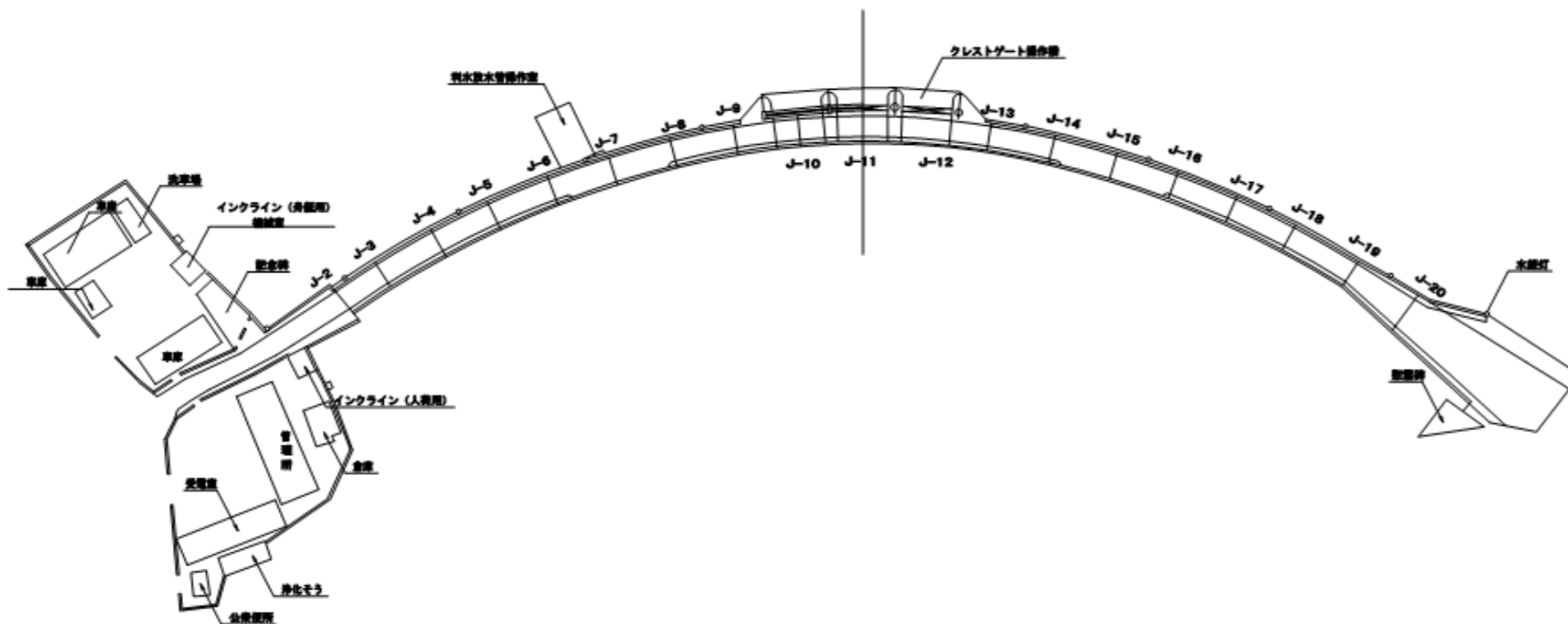


仕様

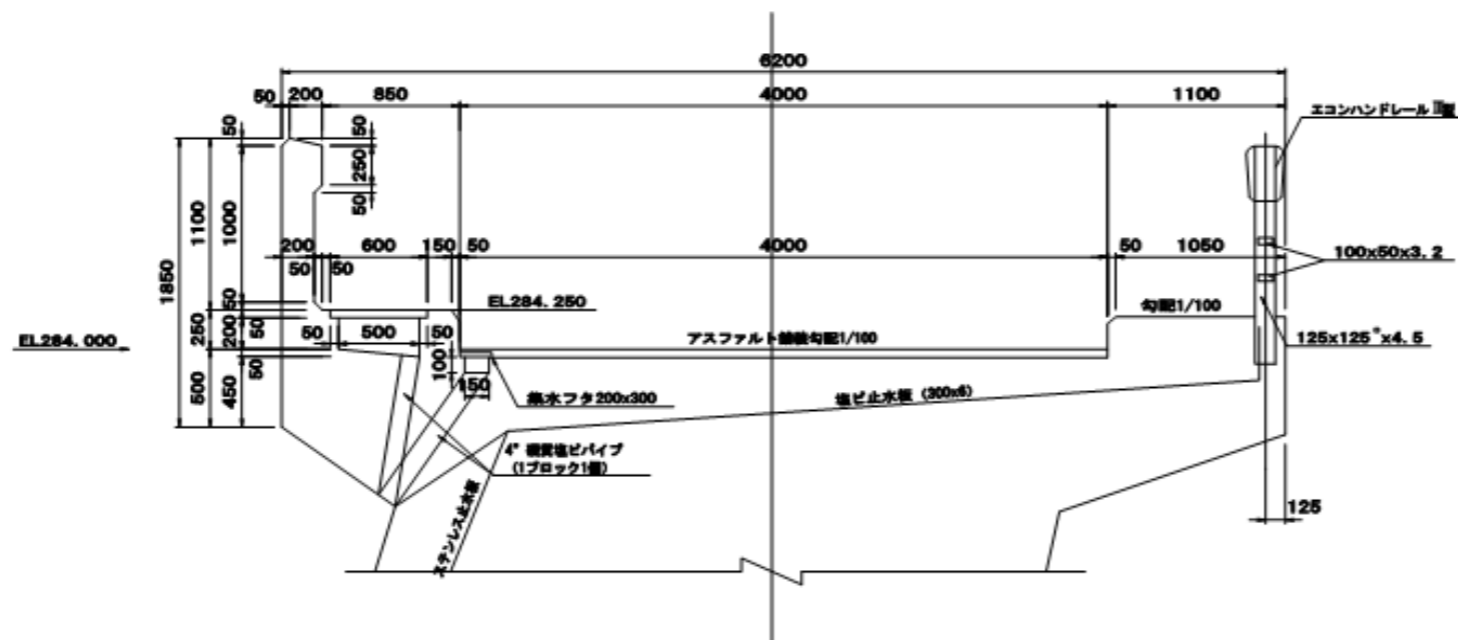
1. 型式: 鋼製屋内閉鎖自立型
2. 板厚: 扉体 t3.2
本体 t2.3
3. チャンネルベース: [100x50xt5
4. 数量: 1面
5. 塗装色: マンセル5Y7/1(半ツヤ)
6. 塗装: メラミン樹脂焼付
7. 重量: 約600Kg

工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)	
名称	既設機側操作盤外形図	
登録番号	整理番号	05
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所		

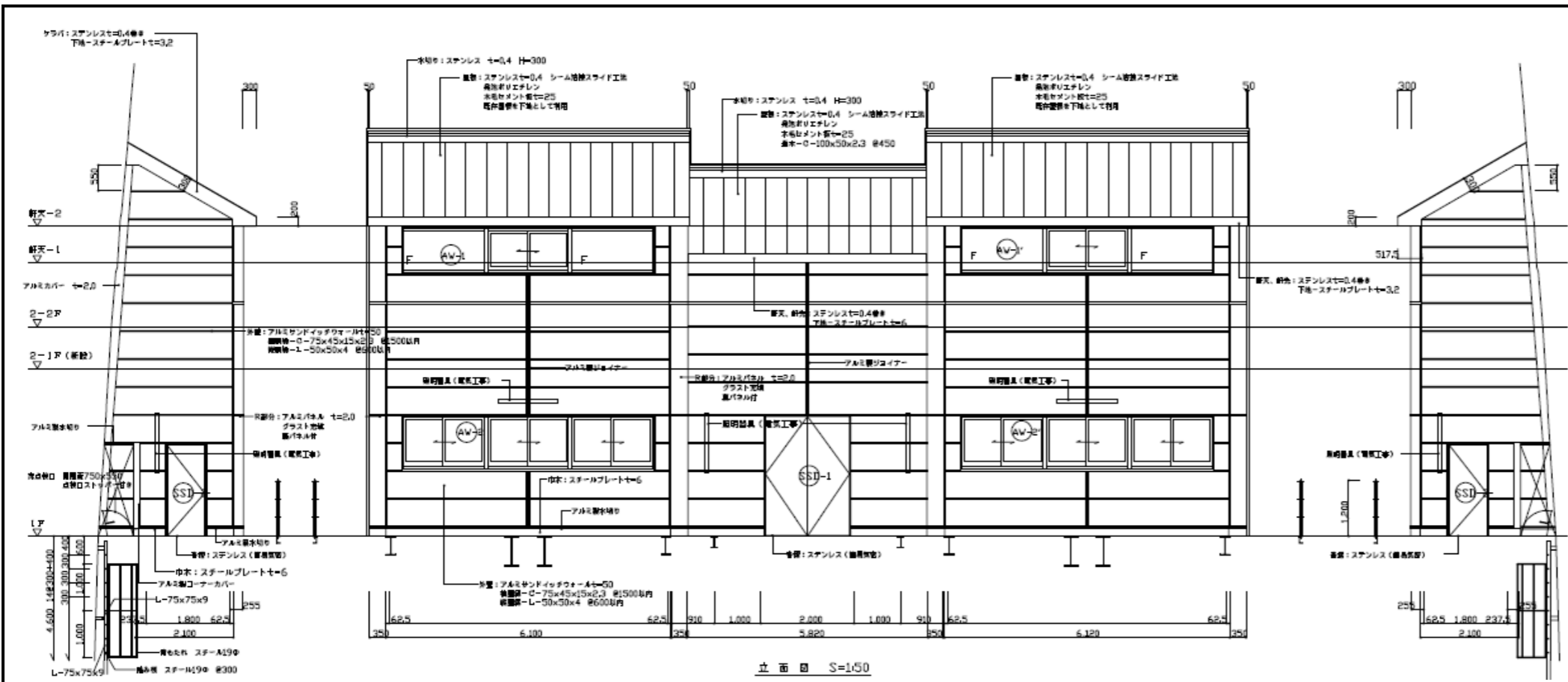
平面図



標準断面図 S=1:50

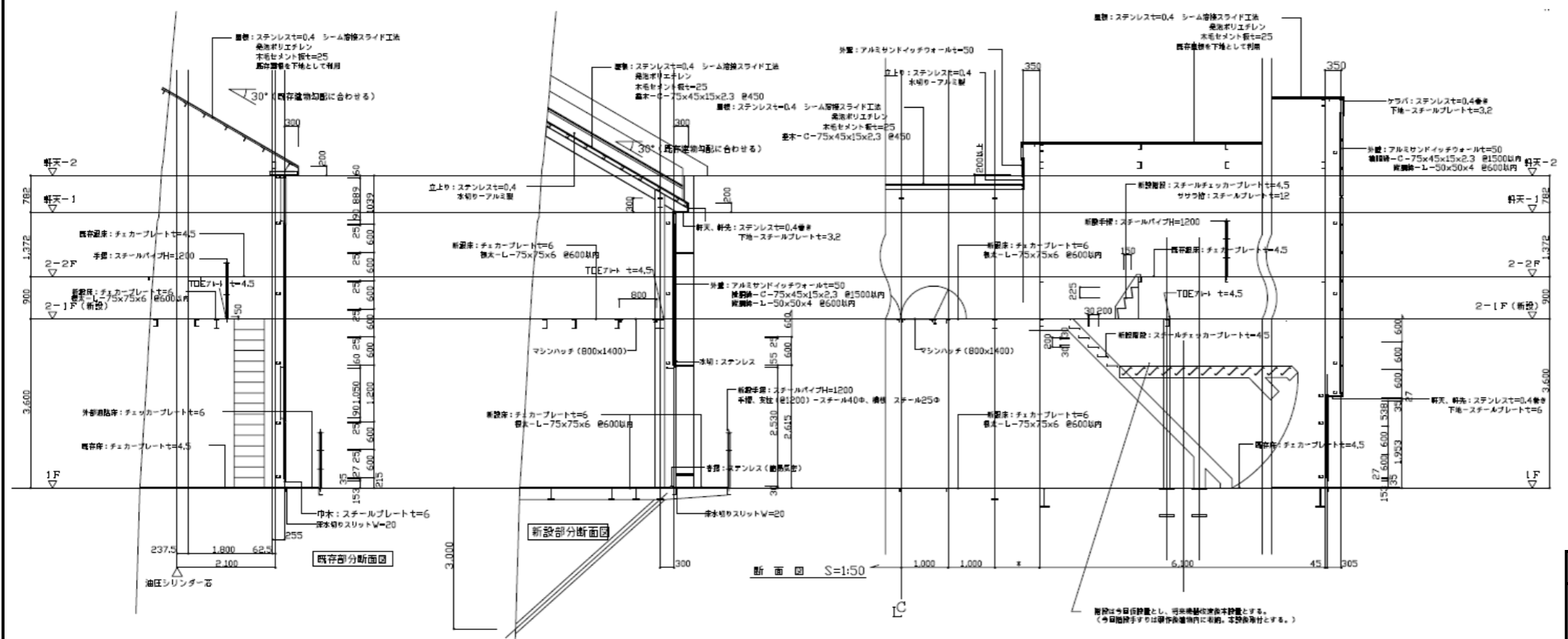


工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)	
名称	堤頂道路一般図	
登録番号	整理番号	06
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所		

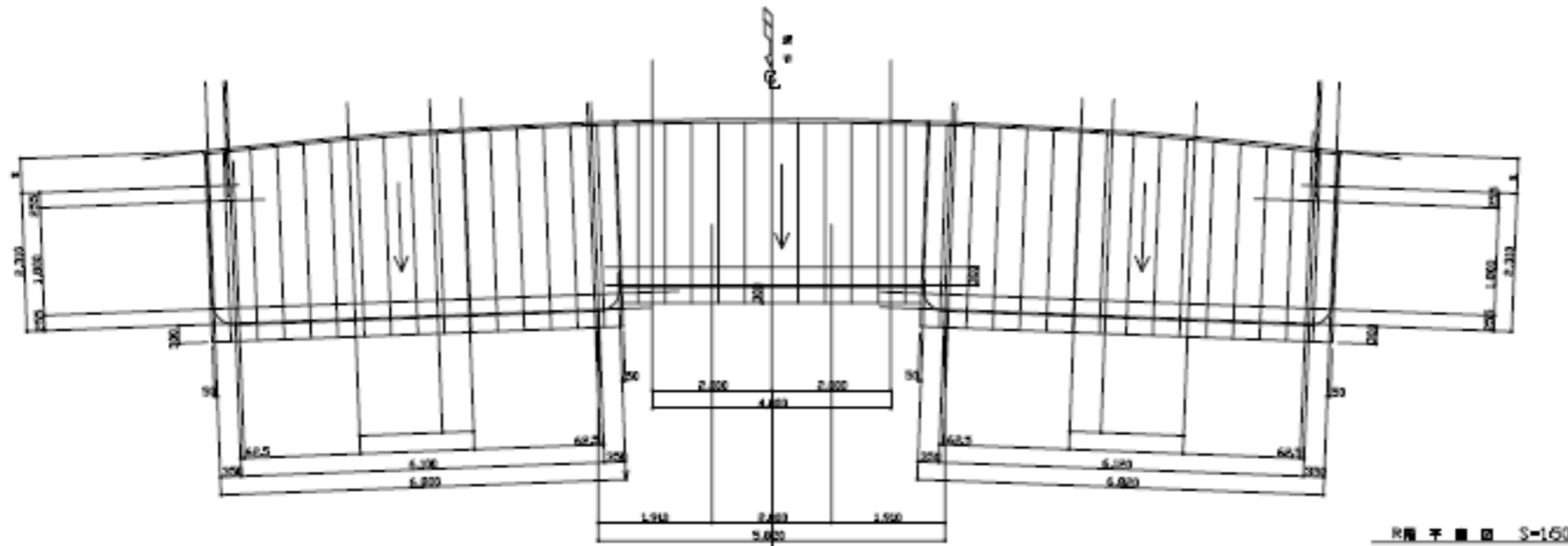


器具リスト

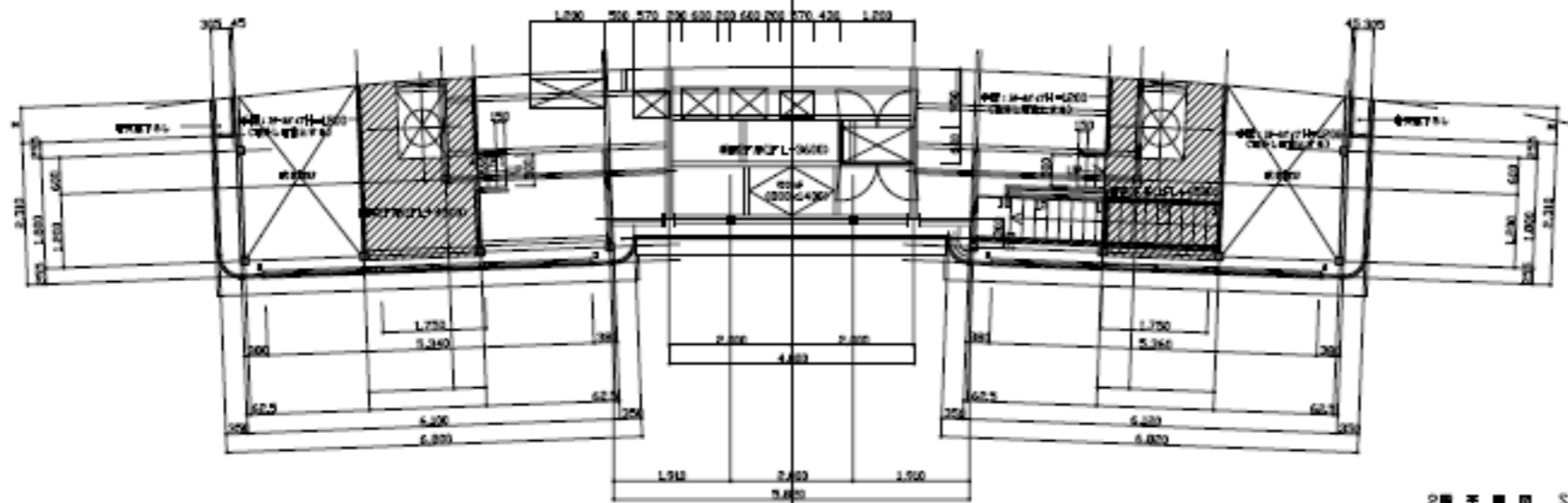
AV-1 (AV-1')	※1箇所 枠付窓 3層ガラス付 V=5340 (5360) × H=889 高さ70mm ※引手なし 材質: アルミ樹脂 引手: 入り型引手 寸法φ6 金物: 付属金物一式
AV-2 (AV-2')	※1箇所 枠付窓 3層ガラス付 V=5340 (5360) × H=1050 高さ70mm 材質: アルミ樹脂 引手: 入り型引手 寸法φ6 金物: 付属金物一式
SSD-1 (監視窓)	※2箇所 枠付窓 V=1800 × H=2530 枠幅φ155mm 高さφ450mm 材質: ステンレスHL 寸法φ1.5 金物: T型(ステンレス)、レバーハンドル付 ドアチェック、ガラス付 寸法: 枠幅 ステンレスHL 寸法φ2.0
SSD-2 (監視窓)	※2箇所 枠付窓 V=800 × H=1940 枠幅φ155mm 高さφ40mm 材質: ステンレスHL 寸法φ1.5 金物: T型(ステンレス)、レバーハンドル付 ドアチェック 寸法: 枠幅 ステンレスHL 寸法φ2.0



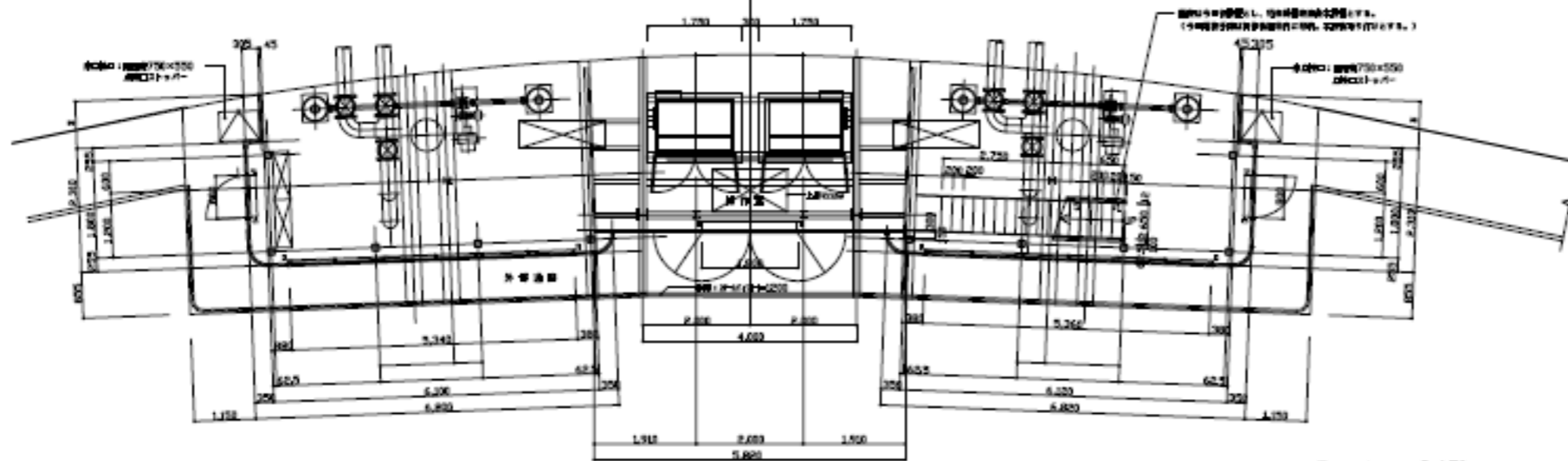
工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)
名称	ゲート室建屋詳細図
登録番号	図面番号 07
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所	



3階平面図 S=160

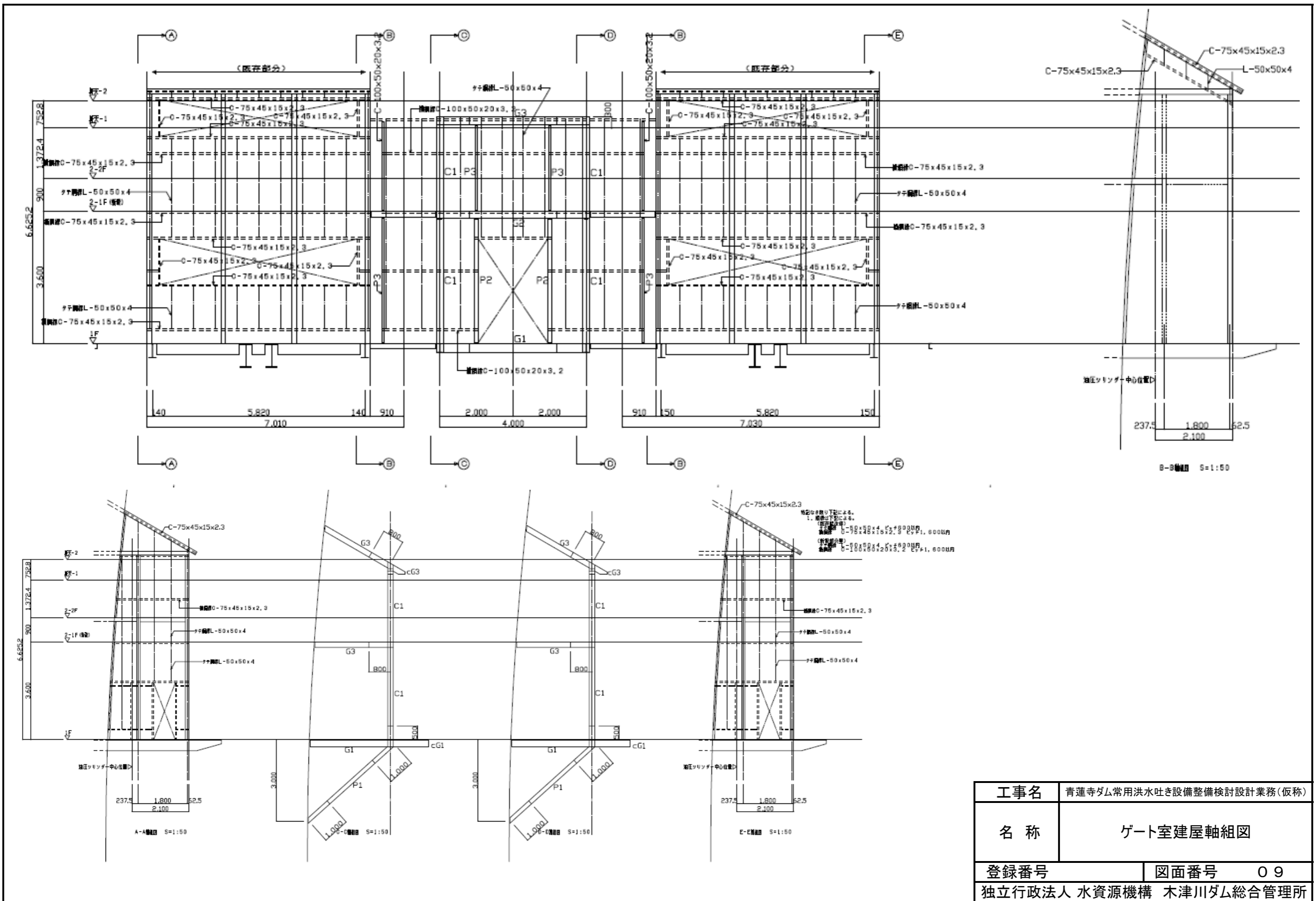


2階平面図 S=160



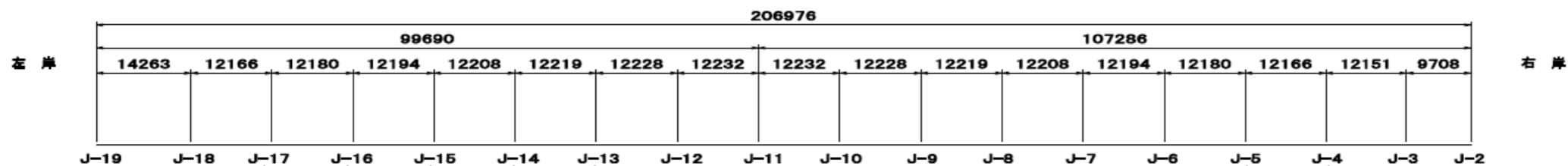
1階平面図 S=160

工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)
名称	ゲート室平面図
登録番号	図面番号 08
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所	

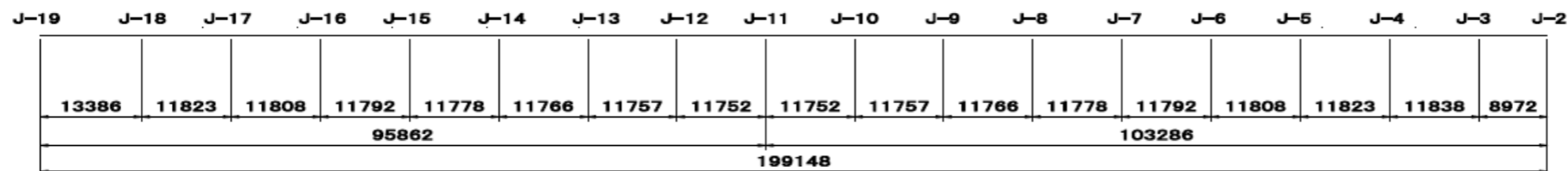


工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)
名称	ゲート室建屋軸組図
登録番号	図面番号 09
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所	

上流展開長 S=1:1000

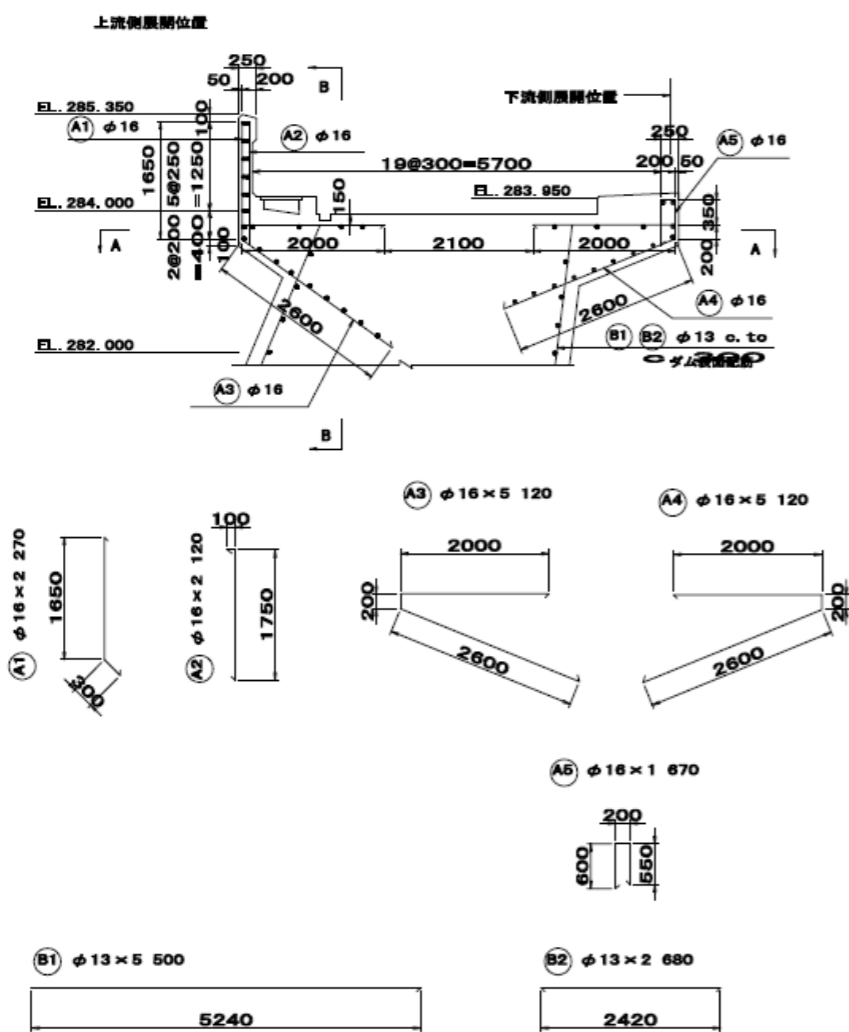


下流展開長



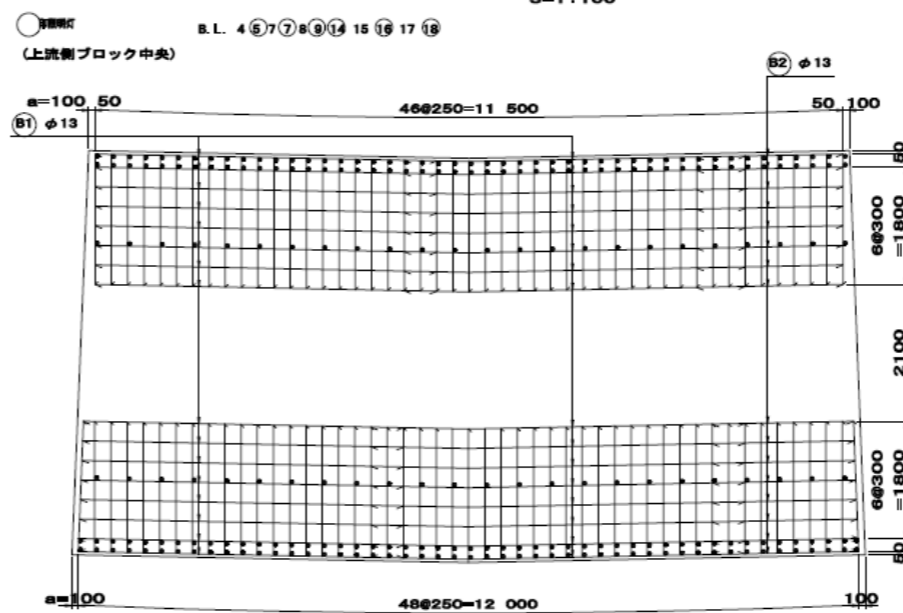
ダム天端配筋図

S=1:100



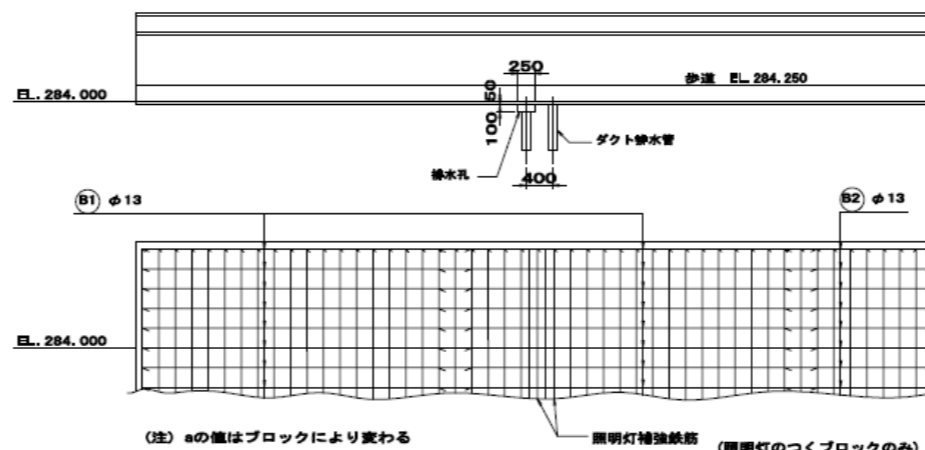
標準配筋図 A-A

S=1:100



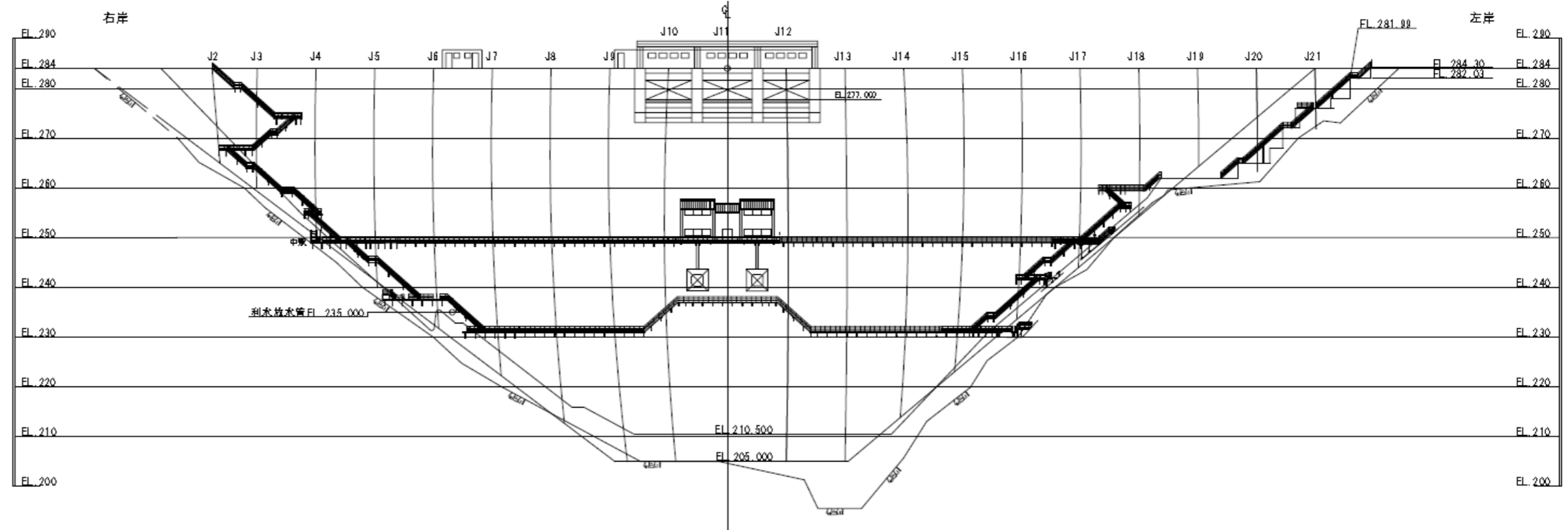
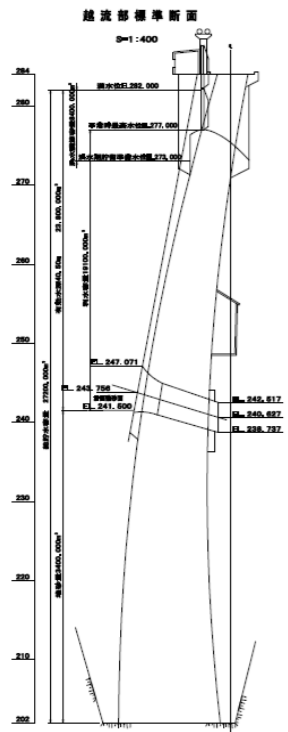
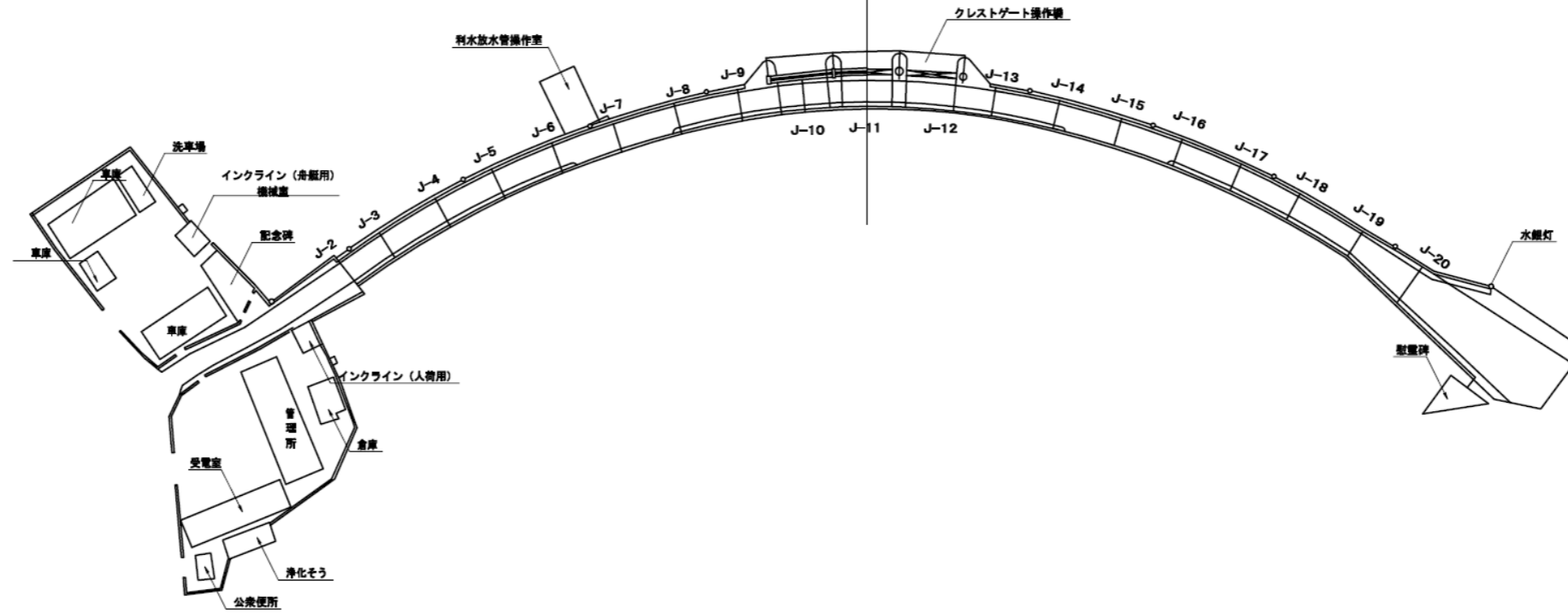
ジョイント

B-B



工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)
名称	堤頂道路構造図
登録番号	図面番号 10
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所	

平面図



工事名	青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務(仮称)	
名称	青蓮寺ダム一般図	
登録番号	図面番号	11
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所		

歩掛参考見積

別添

件名 : 青蓮寺ダム常用洪水吐き設備整備検討設計業務 (仮称)

(単位:人)

項目・細目	単位	技師長	主任技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員
設計計画 (現地調査費用は除く)	人						
基本事項	人						
設計計算	人						
設計図	人						
数量計算	人						
照査	人						
概算工事費	人						